# 教育プログラム

## 1. 派遣・受入プログラム

プログラムでは、アンデス諸国への日本人学生の短期・長期派遣と、南米3ヵ国からの留学生の短期・長期受入れを実施します。

### 1）日本人学生の派遣

**■短期派遣**

日本人学生の短期派遣は、毎年2月から3月の間に実施します（3週間程度）。アンデス諸国における資源開発の現状と問題点の把握、日系社会への理解の深化、環境保全への対応、多様性への理解（地理・文化・歴史等）などを深めます。ペルーではリマ市およびナスカ市、ボリビアではラパス市およびウユニ市、チリではサンティアゴ市およびタルカ市において、それぞれ実践型学習のワークショップを行います。研修は全て現地の大学生と共同で実施し、言語は英語で実施します（スペイン語・日本語は補助言語）

**■長期派遣（3ヵ月以上1年未満）**

長期派遣は、ペルーのカトリカ大学、ボリビアのサンアンドレス国立大学、チリの国立タルカ大学を対象に学生を派遣します。3ヵ月以上滞在し、派遣先大学で開講されている科目を履修し、単位修得を行うことを目的とします。

### 2）留学生の受入れ

**■短期受入れ**

参画するアンデス3諸国、6大学から短期留学生として毎年7月～9月に学生を受け入れます（3週間程度）。日本人学生と山形県内で共同合宿を行います。日本の工業技術、環境保全、産業開発史、国際開発、社会福祉論、歴史、企業経営、文化人類学などについて学習します。言語は英語で実施します（スペイン語・日本語は補助言語）。

**■長期受入れ（3ヵ月以上1年未満）**

山形大学の学部・研究科で長期の留学生を受け入れ、単位修得を行うとともに、日本企業への就職希望者に対しては日本語教育、キャリア開発、就職支援を実施します。日本の企業・団体において1週間から2週間程度のインターンシップを実施し、産業人材としての基礎能力の習得と日本企業への理解を深めます。

**■長期受入れのための融資制度**

ペルーからの長期受入れで1年間、または学位取得（学士・修士・博士の各課程）のために山形大学に留学する場合は、ペルーの戦略的大学連合（Alianza Estratégica）から、学資の融資（ローン）が受けられる仕組みがあります。また大学により山形大学の学費免除が受けられる制度があります。

## 2. 語学教育の実施

プログラムへの参加、山形大学等への長期留学（学位取得希望者）、日系企業への就職を志す留学生を増やすことを目的に、南米の3ヵ国において、日本語基礎講座を実施します。日本人学生向けには、山形大学内でスペイン語基礎講座を実施します。

山形大学ナスカ研究所（ペルー共和国）

ウユニ塩湖（ボリビア多民族国）

タルカ大学（チリ共和国）

山形大学蔵王山寮（山形市）

山形大学農学部・演習林（鶴岡市）

山形大学工学部・グローバル教育棟（米沢市）

# プログラム情報・お問合せ先

プログラム情報　http://www.yamagata-u.ac.jp/dtp/index.html


**DTP国際人材育成プログラム事務局（日本）**

所在地　〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12
山形大学DTP国際人材育成プログラム事務局

電　話　023-628-4779

メールアドレス　honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

**サテライトオフィス（ペルー）**

所在地　Av. Universitaria 1801, San Miguel. Lima, Peru.
Pontificia Universidad Católica del PERU.
Oficina de la Universidad de Yamagata en PUCP.

電　話　ホームページをご参照ください

メールアドレス　la-dtp@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp


日本語版

大学の世界展開力強化事業

# 山形・アンデス諸国 ダブル・トライアングル・プログラム

国立大学法人 山形大学

ナスカ（ペルー共和国）


ウユニ塩湖（ボリビア多民族国）

サンティアゴ（チリ共和国）

山形大学 農学部（鶴岡市）

山形大学 工学部（米沢市）

山形大学 人文学部（山形市）

## 学長あいさつ

山形大学は、長年にわたって南米に位置する各国と研究・教育実績を積み重ねてきました。ペルー共和国ではナスカの地上絵研究、ボリビア多民族国では技術教育活動に加えてリチウム資源開発のためのマネジメント人材育成、チリ共和国ではチリ原産のイチゴの栽培に関する共同研究を実施してきました。これら3ヵ国に関しては、山形大学の日本人学生を派遣し、また留学生を受け入れてきた経緯があります。

山形大学は、これらの実績を基礎として、2015年度に文部科学省の実施する「大学の世界展開力強化事業−中南米等との大学間交流形成支援」『山形・アンデス諸国ダブル・トライアングル・プログラム』に採択されました。これまでの山形大学の培ってきた経験・実績と各国との信頼関係を最大限に活かし、山形大学を含めた山形県内教育機関の国際化を推進します。引き続き、関係する皆様のご支援とご協力を、宜しくお願いいたします。

国立大学法人山形大学
学長 小山清人

## プログラムに参画する日本とアンデス諸国の大学

国立大学山形大学（日本）

山形県立米沢栄養大学（日本）

鶴岡工業高等専門学校（日本）

カトリカ大学（ペルー共和国）

国立工科大学（ペルー共和国）

国立サンマルコス大学
（ペルー共和国）

ラ・モリーナ国立農業大学
（ペルー共和国）

サンアンドレス国立大学
（ボリビア多民族国）

国立タルカ大学（チリ共和国）

## プロジェクトの概念図（DTP）

**中南米諸国と日本の問題点**
- 天然資源開発に伴う環境破壊
- 貧困・教育の格差拡大と福祉困窮
- 有能な国際プロジェクト推進者の決定的不足
- 経済開発・福祉向上・環境保全領域の学問的分断 など

**ダブル・トライアングル・プログラム（DTP）**

山形県内2大学・1高専 ⟷ アンデス3カ国6大学

**新しい大学間交流の開発・展開**

◆学生の短期／長期の派遣・受入
（日本人と留学生の混合研修の実施）
- ◆企業研修・インターンシップの実施
- ◆単位互換推進とダブルディグリー制度の構築
- ◆新たな奨学金制度の確立と規模拡大
- ◆スペイン語・日本語講座の開講
- ◆日系企業への就職希望者の支援強化　等

日本
山形大学

**中南米諸国と日本の問題解決・克服**

**アジア・アフリカ・中東地域へDTPの仕組みを展開・各国の問題を解決**

農学部・鶴岡高専（鶴岡市）
環境保全・持続可能な開発・技術移転 等

人文学部（山形市）
文化人類学・国際福祉開発 等

工学部・米沢栄養大学（米沢市）
産業開発・技術開発・技術経営・保健衛生 等

DTP国際人材育成プログラム事務局

山形大学 ペルーサテライト

ペルー
文化財保護・人間安全保障 等

ボリビア
産業開発 技術移転 等

チリ
環境保全・回復 等

【受入れ】インターンシップの実施

他地域へのプログラム効果の波及・展開

**育成する国際ブリッジ人材の能力・資質**
- 経済・自然・福祉の再生産バランスを理解して行動
- スペイン語・英語・日本語に精通
- 国際的なネットワークを主体的に構築・発展
- 高いコミュニケーション力・行動力と社会貢献意識
- 中南米の問題を理解・把握・解決し、地方開発に貢献

**山形県内の特徴を理解した地方創生**

**構想の目的**

南米にあるペルー共和国、ボリビア多民族国、チリ共和国の主要大学と、山形大学を中心とした山形県内の3つの教育機関との間で人材交流を深めながら、各種事業を展開することで、資源開発や国際プロジェクト推進に資することができる有能なグローバルな人材、両地域でブリッジとなる人材の育成を目指します。

**構想の概要**

山形大学および山形県内の1大学・1高専と、ペルーの4大学、ボリビアの1大学、チリの1大学との間で、短期・長期の交換留学（派遣・受入れ）、アンデス諸国と日本における語学教育の実施（南米における日本語教育と日本におけるスペイン語教育）、ならびにペルーのカトリカ大学との間でダブル・ディグリー制度の構築に向けて協議を開始し、実施を目指します。日本に就職を希望する留学生については、これまでの実績を基礎として、日系企業への就職を促します。

## 養成する人材像

- 経済・福祉・自然の再生産に貢献できるバランスの取れた人材で、3ヵ国語（スペイン語・英語・日本語）の運用能力とコミュニケーション力に長けた人材。
- 行動力とバイタリティに溢れ、資源開発と国際協力活動に積極的に取り組める人。
- リーダーシップを発揮して組織をまとめて先導し、日本とアンデス諸国のブリッジになりうる人材。
- 相手国の多様な文化・価値・技術・社会を理解し、プロジェクトを的確に企画・実施できる人材。